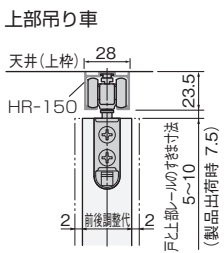


使用条件

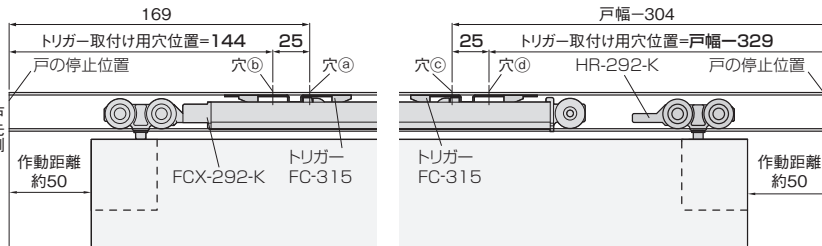
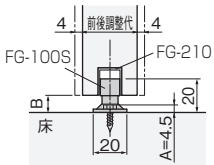
本文212ページをご参照ください。

設計ガイド

■金具の納まり参考図

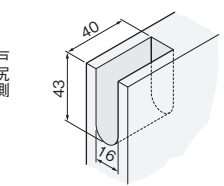


下部ガイド

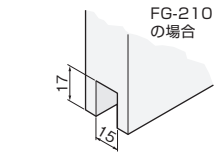


■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の取付け加工寸法



下溝用ガイドレールの取付け加工寸法



●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A
 ※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で上下調整ができます。
 ※上部レールの高さは、HR-150(直付け用)=23.5mm、HR-130(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。
 ※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

●B(下すきま寸法)の求め方

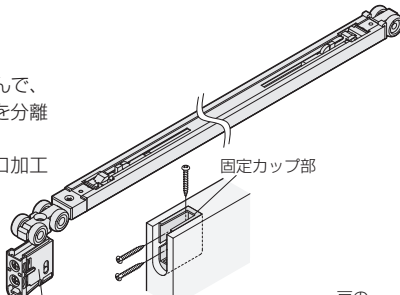
B = 枠の内寸高さ - 戸の高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールのすきま寸法
 ※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

施工ガイド

■金具の取付け方法

1. 上部吊り車の取付け

- ①ホルダー部のレバーをつまんで、固定カップ部とホルダー部を分離します。
- ②固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

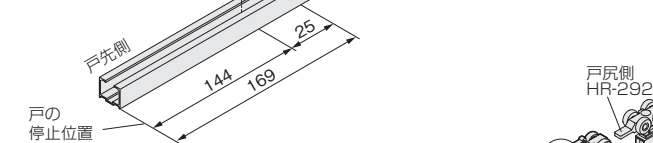


2. レールの穴あけ

- ①レール芯の所定位置①②③④にφ5.5の貫通穴をあけます(4ヶ所)。

ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。



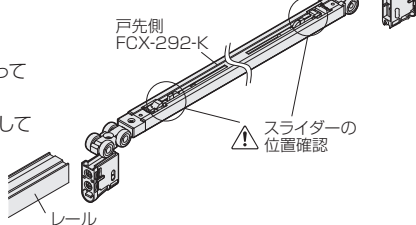
3. レールの取付け

- ①スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていない場合は、押し戻しておきます。

ご注意

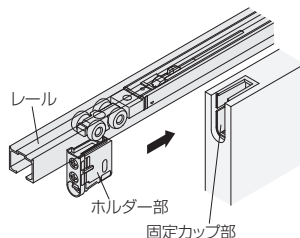
ソフトクローズを正しく動作させるために、必ず確認してください。

- ②レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。
- ③上枠にレールを取付けてください。



■戸の吊込み

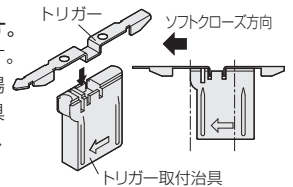
- ①下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
- ②固定カップ部にホルダー部をしっかりと差込みます。
※しっかりと差込み、抜けないことをご確認ください。



4. トリガーの取付け

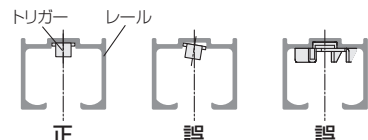
戸先用・戸尻用に、下記①~③を繰り返します。

- ①トリガーをトリガー取付治具にセットします。
- ②「2.レールの穴あけ」であけた[戸先用の場合:穴①][戸尻用の場合:穴②]に、右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。



ご注意

- 治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
- トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



- 必ず手回しドライバーで締め付けてください。
- トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。

- ③完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの[戸先用の場合:穴①][戸尻用の場合:穴②]をねじ止めしてください。

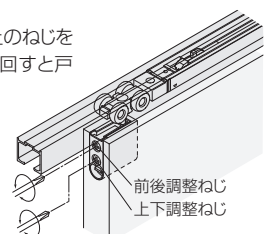
5. 下部ガイドの取付け

- ①下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

■戸の位置調整

- ①戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。
※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。

※ソフトクローズの速度調整はできません。



ドア錠 1
 丁番 2
 スライド丁番 3
 開き戸金具 4
 引戸錠 5
 引戸金具 6
 上吊式引戸金具 7
 移動間仕切金具 8
 折戸金具 9
 室内用アルミ建具 10
 取手・引手 11
 スライドレールワイヤーバスケット 12
 収納・吊金具 13
 その他の家具金物 14
 物干金具・諸金具 15
 真鍮アンティーク 16
 設計施工ガイド
 会社案内